

# WeSupport 活動報告書

[ 2021年12月～2023年9月 ]

オイシックス・ラ・大地株式会社  
ココネット株式会社  
一般社団法人RCF

# はじめに

- 2020年4月、最前線で新型コロナウイルス感染症の予防や治療にあたる医療従事者へ、食品を無償支援する「WeSupport」を開始（2021年11月に活動を終了）。
- オイシックス・ラ・大地の食品メーカーのネットワークと、ココネットの配送ノウハウを活かし、社会事業をコーディネートするRCFが協働し、食品支援のためのプラットフォームを構築、のべ76.5万人の医療従事者へ支援を届けることができました。
- 2021年12月、コロナ禍の落ち着きと共に、WeSupport Medical の仕組みを活用し、ひとり親世帯への食支援を行う「WeSupport Family」を開始しました。徐々に支援世帯数も増え、2023年9月現在、累計で約20万世帯への支援を実施することができました。
- 本報告書では、「WeSupport Family」の支援の様子をお伝えし、今後の連携体制を強化することを目指してまとめました。

## 報告書目次

1. WeSupportFamilyの概要
2. 開始～2023年9月までの活動実績
3. WeSupportを支えてくださる皆様
4. 会計報告

<Appendix> WeSupportウクライナ

# 1. WeSupportFamilyの概要

# 1. WeSupportの始まり～WeSupportMedical～

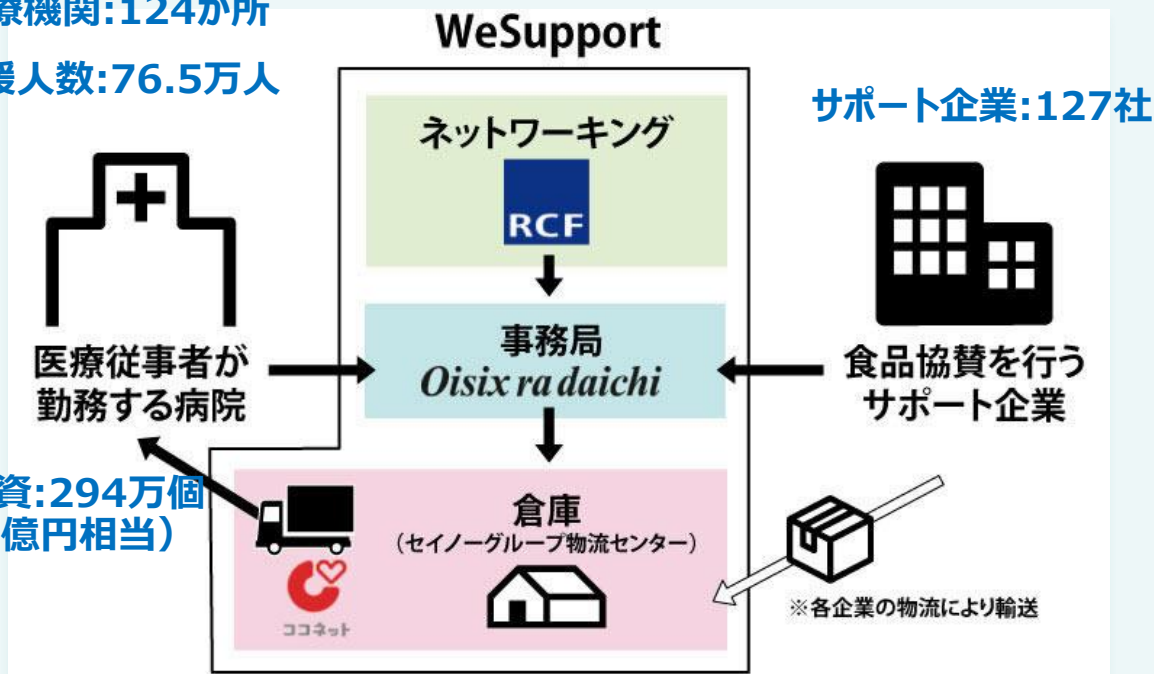
2020年4月、最前線で新型コロナウイルス感染症の予防や治療にあたる医療従事者へ、食品を無償支援する「WeSupport」を開始（2021年11月に活動を終了）。  
オイシックス・ラ・大地の食品メーカーのネットワークと、ココネットの配送ノウハウを活かし、社会事業をコーディネートするRCFが協働し、食品支援のためのプラットフォームを構築しました。

## ■「WeSupport Medical」 支援の仕組みと成果

支援医療機関:124か所

延べ支援人数:76.5万人

寄付物資:294万個  
(約9.5億円相当)



## ■ 支援先の様子

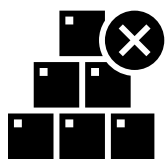


# 1. WeSupportMedicalの振り返り



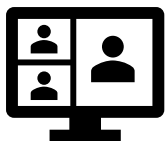
## スピード

発案からわずか4日後の2020.4.20にサポート企業18社が集まり、活動がスタート



## 規模

サポート企業は127社まで拡大し、支援金額は9億円を超え、医療従事者への食支援として、国内有数の規模に成長



## コミュニケーション

サポート企業の皆さまと実面談はせず、オンラインのみでネットワークを構築

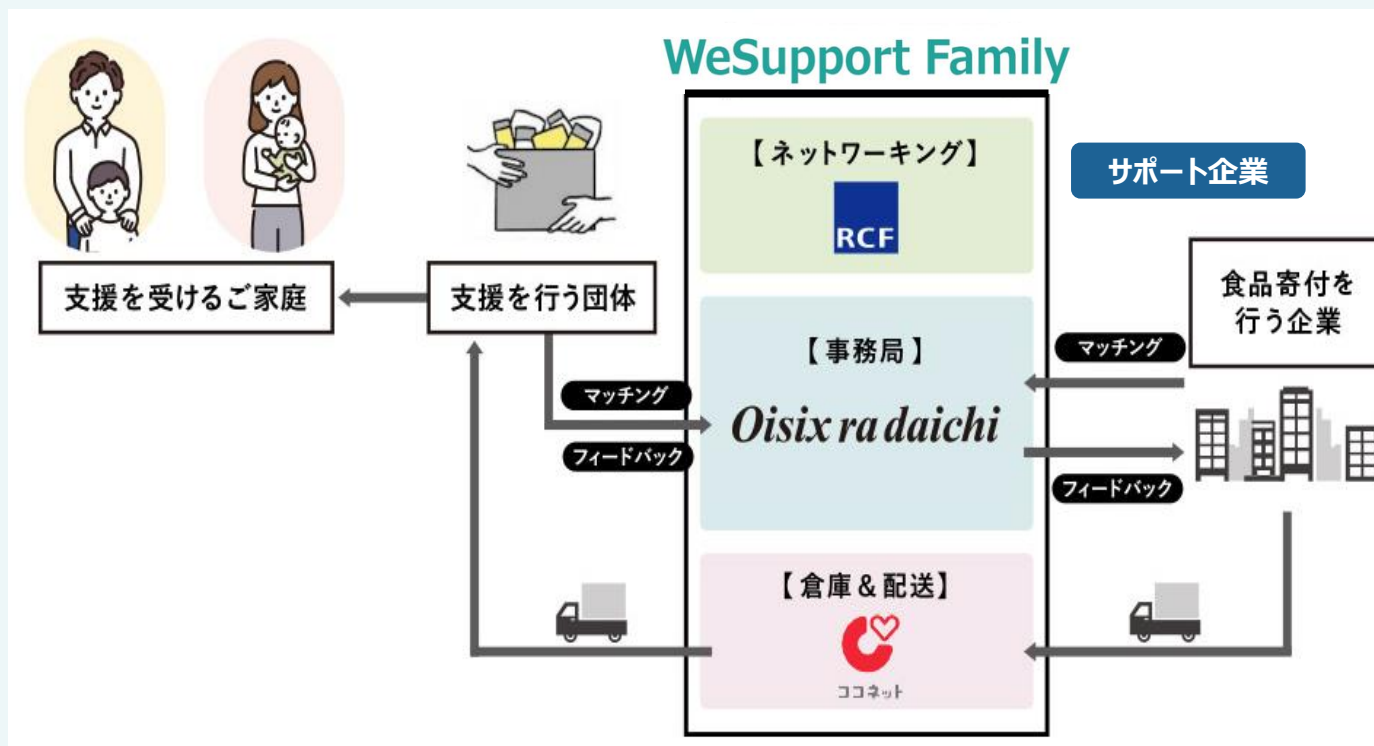


**民間発の支援活動の仕組みを、他の社会課題に活用できないか**

# 1. WeSupportFamilyの仕組み

WeSupport Medicalの仕組みを活用し、ひとり親世帯への食支援を行う団体に向け、食品を寄付する「WeSupport Family」を2021年12月より開始しました。

## ■「WeSupport Family」支援の仕組み



# 1. サポート企業のメリット

食品を支援するサポート企業にとっても、WeSupportFamilyの仕組みを活用することで、効率的に、インパクトある支援を実現することが可能になります。

## 1) 食品ロスの削減

出庫期限切れ、ロット割れなどであっても、賞味期限内であれば受け入れ可能

## 2) 物流コストと手間の抑制

倉庫1か所に納品すれば良いため、物流費や手配の手間が抑制できる

## 3) 支援団体との調整不要

各支援団体との受取日時、数量、物流などの調整は事務局が請け負うため、支援先の開拓や調整が不要



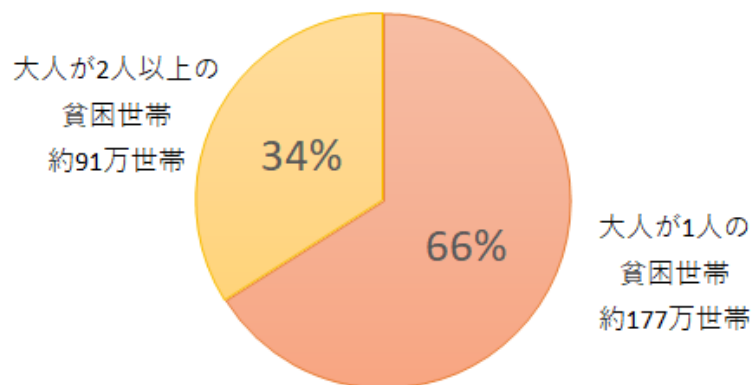
# 1.子どもの貧困①

- ✓ 子どものいる貧困世帯(※)が全国で約268万世帯あり、うちひとり親世帯が66%を占めています。

(※)貧困世帯とは年収の中央値である228万円の半分の114万円以下の世帯

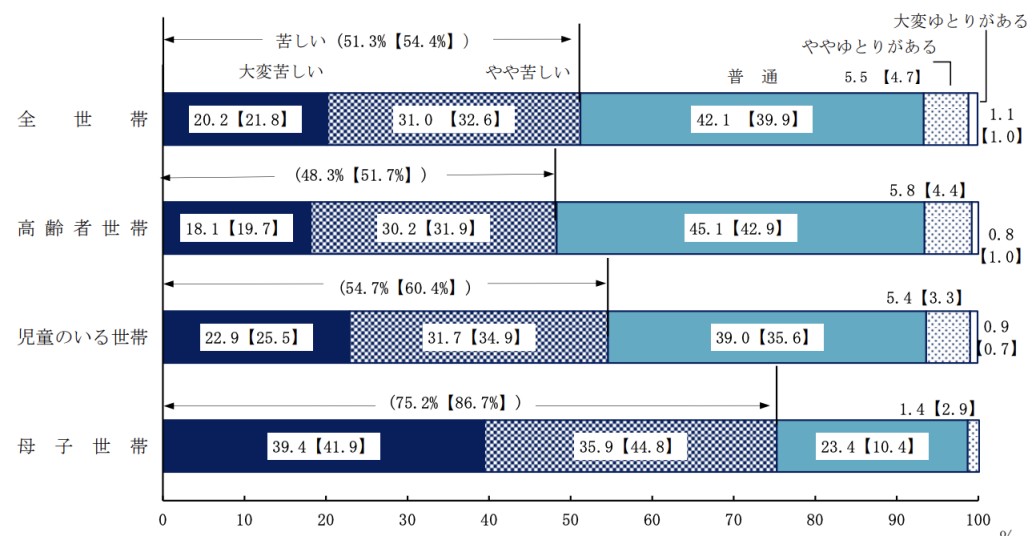
- ✓ 意識調査においても、ひとり親世帯のうち4分の3の世帯が、生活が苦しいと感じていることがわかります。

## 18歳未満の子どものいる貧困世帯（2018年）



ひとり親家庭の貧困率：2019年国民生活基礎調査の結果より、当社計算により算出したデータ

## 各種世帯の生活意識（2022年）



出典：2022年国民生活基礎調査

# 1.子どもの貧困②

- ✓ 支援団体へのヒアリングから、コロナ禍が落ち着いた今も、物価高騰などが加わり、生活環境、特に食事面に大きな影響を与えていると見られています。
- ✓ 現在の社会環境は、食の支援を行う団体にとっても打撃となっています。

## ■WeSupportFamilyの支援団体へのヒアリングより

### 生活について

生活困難な状況から脱せない方もいる。仕事をしたくても仕事が減り、働けない、制限ある方も少なくない。生活環境は条件が変わらないうえに、物価高騰がのっている分きつい状況。

### 支援について

食材の提供がピーク時の半分になり、フードバンク全体で足りない状況。材料高騰も影響していると感じる。

食事回数が減っている。またおかずの数が明らかに減っている。特に野菜の価格が高いため減っている傾向もある。パントリーでは、野菜・果物がよろこばれる傾向が顕著に見られる（普段買えないものがもらえた反応）

### 食事について

#### 新型コロナによる母子家庭の食生活の変化

1回の食事量が減った	14.80%
1日の食事回数が減った	18.20%
お菓子やおやつを食事代わりにすることが増えた	20.10%
炭水化物だけの食事が増えた	49.90%
インスタント食品が増えた	54.00%

※NPO法人「しんぐるまざあず・ふぉーらむ」のアンケートより  
約1800人が回答

# 1. WeSupportFamilyの活動方針

## 01. 競争相手は社会課題

- ✓ ふだんは競争する企業、団体であっても、この社会課題については連携して解決を目指す。

## 02. 民間ならではのスピード感


- ✓ 民間だからできるスピード感で、実行重視で課題解決を目指す。

## 03. インパクト重視

- ✓ 解決すべき課題はとて大きなものであり、インパクトを重視し課題解決を目指す。

# 1.役割分担

オイシックス・ラ・大地の食品メーカーのネットワークと、ココネットの配送ノウハウを活かし、社会事業をコーディネートするRCFが協働し、食品支援のためのプラットフォームを運営。

運営 企業 ・ 団体	 <p>一般社団法人RCF</p>	<p><i>Oisix ra daichi</i></p> <p>オイシックス・ラ・大地株式会社</p>	 <p>ココネット</p> <p>ココネット株式会社 (セイノーホールディングスグループ)</p>
役割 分担	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 補助金・寄付金の獲得</li><li>✓ ネットワーキング</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 事務局</li><li>✓ サポート企業連携</li><li>✓ 支援先団体連携</li><li>✓ マッチング</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 物資保管・管理</li><li>✓ 配送</li></ul>

## 2. 開始～2023年9月までの活動実績

## 2.これまでの活動のまとめ

1都3県を中心に支援を行い、継続して支援を行う世帯数は1.8万を超え、累計で23万食(約5億円相当)の食品をお届けすることができました。

また、サポート企業数も55社となり、安定した食品供給の基盤が出来上がりました。

### 提供した支援食数



234,142 食

※金額換算すると、約5億円相当の食品をご支援いただきました。

### 継続支援している世帯数



18,741 世帯

※月1回以上の支援を継続している行っている世帯数。累計では、約15万世帯となります。

### 連携している支援団体数



60 団体

※子ども食堂やフードパントリー等を運営する団体と連携し、子供たちへの支援を行っています。

### サポート企業数



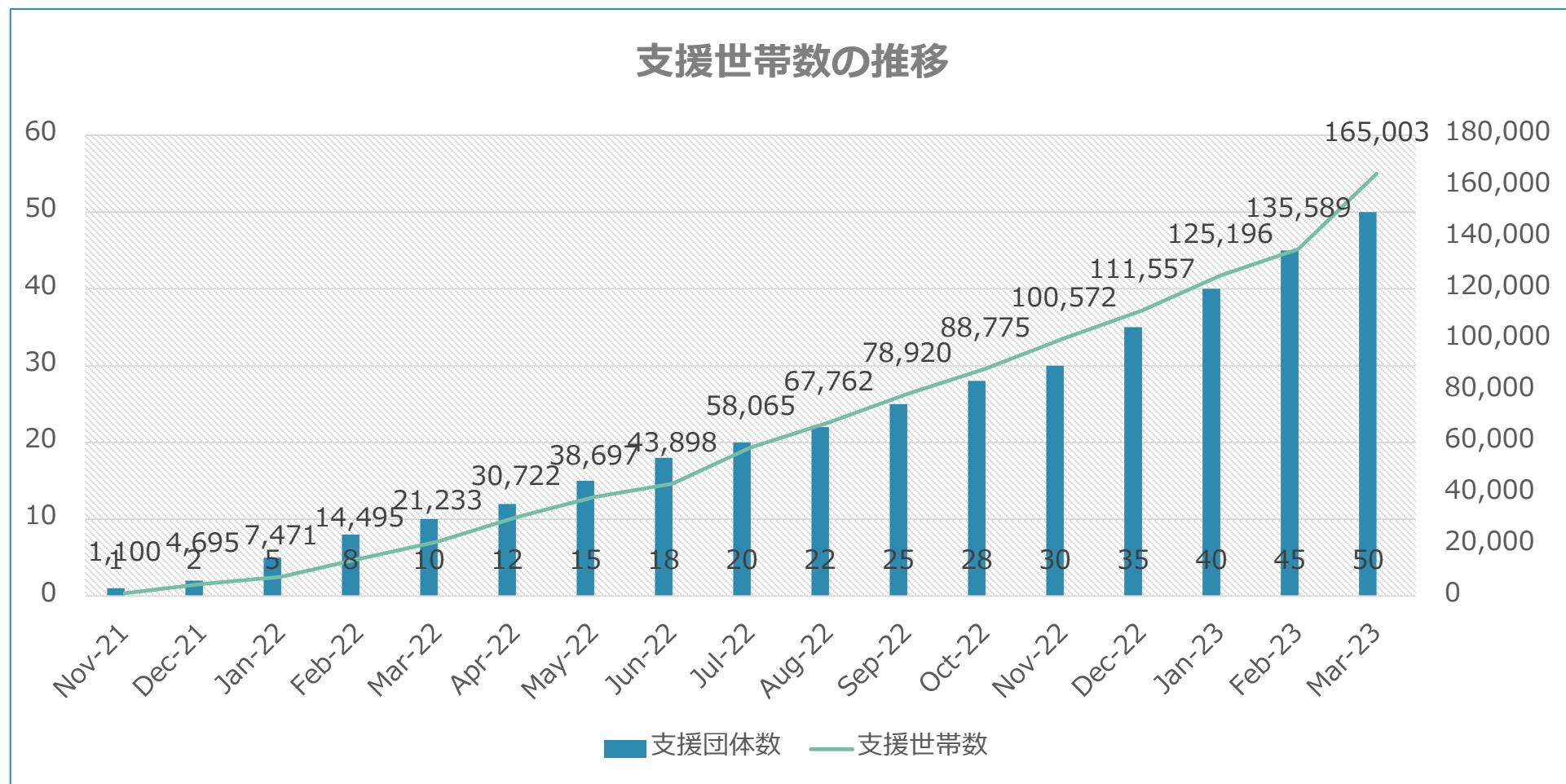
55 社

※食品メーカーや卸・流通企業など、さまざまな食料品を倉庫でお預かりし、支援先へ届けています。

※2023年3月時点

## 2. 支援世帯数の推移

約1,000世帯への支援から始まり、現在は60団体を通して、1.5万世帯への支援を継続しています。



※2023年3月時点

## 2. 支援現場の様子

WeSupportからお送りした食品を、それぞれの支援団体に配布していただいています。我々も、支援現場を訪問したり、写真やお礼状をいただいたり、継続した支援を行なっていけるよう支援団体とも連携を深めています。



※みなと子ども食堂での配布の様子



※いただいたお礼状

### ■ 支援先からの声

#### 支援団体より

コロナ禍で、失業や減給となったひとり親世帯が激増しており、フードパントリーの利用世帯数も2倍、3倍、4倍と驚くほどのスピードで年々増加し続けています。そんな中、こちらの継続的なご支援は本当に助かっております。有難うございます。

#### 支援世帯より

昨年失業してから、まだ就職できていません。いろいろなものの値段が上がっているし、生活が大変です。食べ物も十分買えないので、ここでいただける食品は本当に助かります。



## 2.物流現場の様子

WeSupportの物流現場は、物流で社会課題の解決に挑むココネット社により構築されています。サポート企業からの食品は1箇所では引き受けて集積し、支援先のニーズに合わせたセットを送り先ごとにピッキング、発送準備を行います。

一括引き受け



ピッキング・荷造



配送



WeSupport倉庫（川崎市）

### 3. 今後の取り組み予定

経済的に厳しい家庭では「子どもの約3人に1人が学校外の体験機会を1年間を通じ何もしていない」という調査結果（※）があり、物価高騰によりさらに体験機会が減少しているといわれています。支援団体の方からも同様の声が寄せられており、このような体験の格差の解消に向け、オイシックスの生産者ネットワークを活用し、夏休み期間に「食の体験」企画を実施。食の現場での体験を通じて、子どもたちの思い出になると同時に、食への関心を持ってもらえるよう取り組んで参ります。

※引用元：公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン：子どもの「体験格差」実態調査最終報告書



▲手作りウインナー作り教室、醤油の蔵見学の様子（協力：鎌倉ハムクラウン商会、松本醤油商店）

#### 参加者の声

「夏休みの良い体験になりました。受験生の娘は今回留守番でしたが、次回もありましたら是非参加させたいです。」

「普段、有料でないと体験できない内容を少人数で体験できてとても助かりました。」

# 支援団体のご紹介：みなと子ども食堂①



## みなと子ども食堂の活動

2016年に設立された特定非営利法人みなと子ども食堂は、港区の子どもの未来に大きく寄与していくために、食の支援、学習支援、居場所づくりを進めています。

「当初、区の施設を借りて20-40人ほどを対象に子ども食堂を開催していましたが、コロナの影響で子ども食堂が行えない状況になり、フードパントリーに切り替えました。

そうしたところ、1年後には100世帯、2年後120世帯、今年は250世帯と支援を求める方が増え、もはや過去の小規模の子ども食堂には戻れない状況になっています。

利用世帯の急増により、現在は、生活保護や母子手当、給食費免除を受けているなど本当に困っている家庭に限定し、食品にお困りのご家庭に届くようにしています。」（理事長：福崎様）

# 支援団体のご紹介：みなと子ども食堂②



## WeSupportとの連携

「子ども食堂から、フードパントリーへシフトするにあたり、初期の頃は、希望者に対して食材の量も、質の良い食材も充分に集められないという課題がありましたが、WeSupportからの支援により、量、質ともに良い食材が集められるようになったと感じています。

こんなに困っている子どもたちがいる一方で、企業には大量の食品ロスがあり、両者を何とかして繋ぎたいと悩んでいたところ、WeSupportの話を聞き、救われる想いでした。」（理事長：福崎様）

名称:特定非営利活動法人みなと子ども食堂

設立年:2016年

代表者:理事長 福崎聖子

HP:<https://minatokodomoshokudo.org>

# 支援団体のご紹介：さいたまフードパントリーネットワーク①



## 埼玉フードパントリーネットワークの活動

埼玉フードパントリーネットワークは、埼玉県内のフードパントリーの運営者が円滑に運営を行えるように、交流や情報交換の場を設けるなど、フードパントリーの輪を広げることを目的に活動しています。

ご寄贈いただく食品を、県内全域の加盟団体で利用するために、県内10ヶ所に中間拠点（倉庫）等を設置し、ネットワーク内で分け合う仕組みを作っています。

埼玉県内には約4万世帯が児童扶養手当を受けていますが、埼玉フードパントリーネットワークは、そのうちの約4千人弱と繋がっています。

名称:NPO法人埼玉フードパントリーネットワーク

代表者:理事長 草場澄江

HP:<https://saitama-fpn.main.jp/>

# 支援団体のご紹介：さいたまフードパントリーネットワーク②



## WeSupportからの支援

毎月、埼玉県内9カ所の間接拠点に食材をお届けし、そこからネットワーク内で食材を配布いただいています。

現在のお届けしている支援は、ネットワーク内の75団体、世帯数は約4,000件となり、埼玉県内のひとり親家庭の10%程度をカバーしています。

2023年5月と8月には、地元埼玉のお醤油生産者のもとを訪ねる食の現場体験、生産者との交流イベントも開催いたしました。

名称:NPO法人埼玉フードパントリーネットワーク

代表者:理事長 草場澄江

HP:<https://saitama-fpn.main.jp/>

### 3. WeSupportを支えてくださる皆様

### 3.サポート企業一覧

井筒まい泉株式会社

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

ヴァローナ ジャポン株式会社

有限会社エコライス新潟

エスビー食品株式会社

株式会社MEJ

株式会社エムエスディ

株式会社エンドレス、

オイシックス・ラ・大地株式会社

カルビー株式会社

キューサイ株式会社

グリフィスフーズ株式会社

株式会社げんきタウン

株式会社コイル

株式会社合食

コスモ食品株式会社

株式会社CAC

株式会社世田谷自然食品

ダノンジャパン株式会社

日清製粉グループ本社

日本ハム株式会社

株式会社はくばく

ハルナプロデュース株式会社

光食品株式会社

株式会社ビタブリッドジャパン

株式会社フルーツバスケット

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

マース ジャパン リミテッド

株式会社米匠庵

マルサンアイ株式会社

株式会社メリーチョコレートカムパニー

森永製菓株式会社

株式会社龍角散

株式会社ローソン

株式会社ロッテ

(五十音順)

※サポート企業は全55社、公表可能な企業名を掲載しております(2023年8月29日時点)





## WeSupportへの支援

井筒まい泉株式会社は、お客様への感謝と地域社会へのお役立ちとして「ヒレかつサンド」など製品の支援活動を続けられています。

WeSupportでも、Medicalの時代からご賛同いただき、継続した支援をお預かりしています。

また、「まい泉子どもプロジェクト」では、WeSupportFamily等への募金箱を店頭を設置いただいたり、こどもの食育ツアーを実施いただくなど、食品にとどまらないご支援をいただいています。

名称:井筒まい泉株式会社

設立年:1965年

HP:<https://mai-sen.com/>

# Appendix

# WeSupportウクライナUA

## ウクライナ支援の活動



2022年2月24日、ロシア軍によるウクライナへの侵攻が始まりました。ウクライナの複数の都市で軍事攻撃が行われ、多くの民間人や子どもを含めた犠牲者が発生しています。

国外へ避難するウクライナ国民は400万人を超え（4月1日時点※）、日本政府もウクライナからの避難者を国内で受け入れる方針を示しました。長期化が予想される避難生活については、今後さまざまな課題や困難が見込まれます。

「WeSupport」の仕組みを活用し、日本国内へのウクライナ避難者の方々を食の面で支援しています。

# WeSupportウクライナUA



## WeSupportからの支援

Yahoo!ネット募金を通じてご寄付いただいた214万円を、下記の団体を通じて、月に1回程度、日本に避難しているウクライナの皆様に食品をお届けしています。

- ・ 日本経済大学（北九州市）
- ・ ウクライナ学生支援会（大阪府、東京都、熊本県他）
- ・ 千葉県庁
- ・ 奈良市役所

日本での生活が落ち着いた方には支援を終了するなど、ウクライナ避難者の状況を確認しながら、現在も支援を継続しています。

## 【 運営団体 】

### ■ オイシックス・ラ・大地株式会社

所在地：東京都品川区／代表取締役社長：高島宏平

有機・特別栽培野菜、添加物を極力使わない加工食品など安心・安全に配慮した食品の宅配サービスを「Oisix(おいしっくす)」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の3ブランドで展開しています。「これからの食卓、これからの畑」を理念に掲げ、食に関する社会課題をビジネスの手法で解決する事業を推進しています。

### ■ ココネット株式会社

所在地：東京都中央区／取締役社長：河合秀治

社会課題である買い物弱者解消のため、スーパーなど小売店から食料品・日用品の買い物お届けサービスを全国に事業展開しています。

その他、貧困家庭に食をお届けする「こども宅食」など、物流の力で社会課題解決に繋がる活動を展開しています。

### ■ 一般社団法人RCF

所在地：東京都新宿区／代表理事：藤沢烈

2011年4月、東日本大震災からの復興支援のための調査団体として発足。

その知見・経験を生かし、社会課題解決に向けた立案・関係者調整を担う「社会事業コーディネーター」として、外資系金融企業や大手飲料メーカー等、10社以上の企業、30以上の被災県/市町村および省庁とともに地域活性化プロジェクトを推進しています。

*Oisix ra daichi*



ココネット





ご意見、ご質問、ご支援に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

✓ 食品寄付や広報、活動全般について  
WeSupport事務局（オイシックス・ラ・大地株式会社内）  
メール：[wesupport@oisixradaichi.co.jp](mailto:wesupport@oisixradaichi.co.jp)

✓ 資金寄付について  
一般社団法人RCF  
メール：[info@rcf.co.jp](mailto:info@rcf.co.jp)